

ほけんだより 令和7年11月発行 こま草保育園 看護師

気温が下がり、冬の気配を感じるようになりました。これからの季節気をつけなくてはいけないのが、ノロウイルスやロタウイルスといった感染性の胃腸炎になります。園でも、今月に入り、下痢や嘔吐の症状でお休みする子がちらほらと出ています。

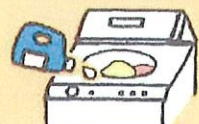
以前、ほけんだよりでもお伝えしましたが、園で下痢や嘔吐などにより衣類等が汚れた場合には、園内での感染拡大を予防するため、洗わずそのままの状態ですぐに袋に入れ密封して返却することになります。

ご家庭で洗濯をされる際は、家庭内で感染を広げないために、以下のような手順で行ってください。また、嘔吐物の処理方法についても載せておきますので参考にしてください。

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。

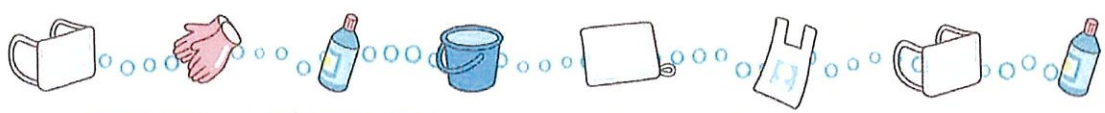


消毒ができたなら洗濯機に入れても大丈夫です。



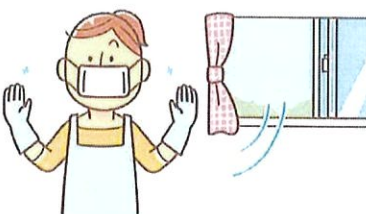
汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。





嘔吐物の処理方法

嘔吐物（おうとぶつ）は、二次感染を防ぐために速やかな処理が必要です。まずは窓を開けて換気を行い、ゴム手袋やマスクで体を覆って嘔吐物に直接触れないようにしましょう。



用意する物

- ・使い捨て手袋
- ・使い捨てマスク
- ・バケツ
- ・雑巾
- ・ビニール袋
- ・消毒液（塩素系漂白剤など）
- ・使い捨てエプロン（あれば）

手順

- ①手袋（できればひじまで隠れるもの）をして捨ててもよい布や紙で拭き取ります。
- ②拭き取った物はビニール袋へ入れて、外へ漏れ出ないようにして捨てます。
- ③汚れた床は、消毒液（漂白剤等）などを希釈して拭きます。
- ④処理の後は十分な換気を行いましょう。

保健行事のお知らせ

11月13日(木) 13:30～ 内科健診
11月19日(水) 9:30～ 歯科健診

どちらも大切な健診です。都合でお休みすることのないよう予定を調節しておいてください。お休みされた場合は、直接医院にて健診を受けてきていただくことになりますのでご了承ください。